



図書館情報





催し

■市民講座スチ教室 クラフト編 伝統工芸「津軽こぎん刺し」

	期日	テーマ
1	8月31日(火)	基本・コースター
2	9月8日(水)	ブローチ
		マスクケース
4	12月2日(木)	ピンクッション(針山

【対象】市内在住・在勤の人 【時間】午前10時~正午

【会場】まなび学園

【定員】15人

※定員を超えた場合は抽選 【受講料】無料(材料代は自己負担) 【申込期限】7月30日(金) 【問い合わせ・申し込み】まなび学 園(☎23-4234)

■勤労青少年ホーム講座

講座名	定員	期日
ハンドケア	10名	8月2日(月)
骨格似合わせ眉 メイク	4名	8月6日(金)
トランポリンで 脂肪燃焼	8名	8月10日〜9月 28日の毎週火曜 日、全8回

【対象】35歳未満の勤労者で、市 内在住・在勤の人

【時間】午後7時~9時

【会場】勤労青少年ホーム

【受講料】無料(材料費は自己負担) ※会員登録(年会費1,000円)が必要 です

【申込期限】各講座開始の3日前 【問い合わせ・申し込み】勤労青少 年ホーム(含23-4839)

■多文化サロン

「インドネシアってどんなとこ?」

【対象】市内に在住・在勤の人 【日時】8月9日(月·祝)、午前10時 ~11時30分

【会場】花巻市交流会館

【定員】18人(先着順)

【参加料】一般200円、賛助会員100円 【申込開始】7月19日(月)、午前9時 【問い合わせ・申し込み】花巻国際 交流協会(☎26-5833)

■花巻市総合文化財センター 催し物情報

①開館10周年企画展

「JOMON-花巻の縄文文化-」

花巻は縄文遺跡の宝庫。県内屈 指の出土数を誇る縄文土偶を中心 に花巻の縄文文化を紹介します。 【会期】7月17日(±)~9月5日(B) 【時間】午前9時~午後5時(入館 は午後4時30分まで)

【入館料】 大人200円、小中高生 100円

※8月8日(日)、28日(土)は入館料 無料

②縄文体験

勾宝作り、弓矢、火おこしの体 験を行います。

【会期】8月8日(日)

【時間】午前10時~正午 【定員】20名(先着順)

【参加料】300円(材料費)

③企画展展示解説会

展示資料を一緒に見ながら、解 説を行います。

【会期】8月8日(日)

【時間】▶1回目…午前10時~11 時▶2回目…午後1時30分~2時 30分

【定員】各回10人(先着順) 【参加料】無料

④講演会「花巻の縄文文化 |

市内遺跡の7割を占める縄文遺跡 から、花巻の縄文文化を考えます。 【会期】8月28日(土) 【時間】午後1時30分~3時 【講師】総合文化財センター文化 財専門官 中村良幸 【定員】20名(先着順) 【参加料】無料

①~④共通

【会場・問い合わせ・234の申し 込み】花巻市総合文化財センター **(29**-4567)

■講座・こども映画会

①読書活動推進スキルアッス講座 「子どもに読んであげたい絵本 を選ぶし

東北福祉大学非常勤講師の高梨 富佐先生による講演会です。

【対象】市内に在住・在勤の人 【日時】8月28日(土)、午後1時30 分~3時30分

【会場】大迫図書館

【定員】15名(先着順) 【参加料】無料

【申込開始】7月24日(土)、午前10時

②夏休み巡回こども映画会

期日	時間	定員	会場
8月 4日(水)	10:30~ 11:30	30人	まなび学園
8月 7日(土)	10:30~ 11:30	15人	花巻図書館
8月 7日(土)	14:00~ 15:00	20人	石鳥谷図書館
8月8日(日)	10:30~ 11:30	20人	大迫図書館
8月 14日(土)	10:30~ 11:30	20人	東和図書館

※当日先着順

【内容】アニメ「きょうしつはおば けがいっぱい ほかの上映

①②共通

【問い合わせ・①の申し込み】 花 巻図書館☎23-5334、大迫図書館 ☎48-2244、石鳥谷図書館☎45-6882、東和図書館☎42-3202

市民伝言板

■第10回宮沢賢治やまなし祭

朗読や合唱を行い、自然との共 存の大切さを学びます。参加料無 料、申し込みは不要です。 【日時】8月1日(日)、午前10時 【会場】宮沢賢治やまなし園(石鳥 谷町大瀬川第12地割地内) ※雨天時は大瀬川構造改善センター 【問い合わせ】石鳥谷賢治の会 北 ⊞(☎090-5598-4216)

はなまき。第2回

使用済小型電子機器の回収について

なぜ小型電子機器を分けて回収するの?

皆さんのご家庭で使用されている小型電子機 器は、さまざまな金属(金・銀・銅・レアメタルー など)が使われており、有用な資源となります。 小型電子機器の種類(11品目)

①電話機(ダイヤル式を除く)

- ②ポータブルラジオ
- ③ビデオカメラ
- ④デジタルカメラ
- ⑤リモコン
- ⑥電卓
- ⑦ I C レコーダー
- ⑧電子辞書
- 9電気コード類
- ⑩パソコン(ノート型、デスクトップ型、タブ レット型)
- ⑪携帯電話

家庭で使わなくなった小型電子機器はどうした らいいの?

①~⑨の小型電子機器

ごみ集積所で回収します。緑色の推奨ごみ袋 もしくは中身の見える透明な袋に入れ、指定収 集日にごみ集積所へ出してください。

⑪⑪の小型電子機器

個人情報が含まれているため、ごみ集積所に は出さずにご自身でデータを消去してから本館 生活環境課または各総合支所市民生活係もしく は清掃センターへ直接お持ち込みください。機 器を持ち込む際の手数料は無料です。

回収された小型電子機器はどうなるの?

回収された小型電子機器は、処理工場で分解・ 分別されたのち、金属資源として再生され、再 び家電製品などの原材料として使われます。

*新たな試みとして、東京2020オリンピック・ パラリンピックで使用される金メダル・銀メ ダル・銅メダル(約5,000個)の材料にも使われ ました

【問い合わせ】本館生活環境課(☎41-3544)



オーストリア大使館から作品集が花巻市に寄 贈されました

オーストリア大使館から、同国のアー ティストが絵や写真で日本を表現した作品集 [#JapanRevisited202X:then-now-after](日本 再訪202X(エックス)年:あの時・今・これから) がオーストリア共和国ベルンドルフ市との友好 都市交流の一環として市に寄贈されました。

この作品集は、同大使館のマリオ・フィール グラーダー公使が所長を務めるオーストリア文 化フォーラム東京(*)が刊行。同国のアーティ ストが表現する日本に関する「思い出 |や「希 望」、「夢」を通じて日本を再訪することができる というコンセプトで開催されたインターネット 上のプロジェクトを冊子にしたものです。同国 のアーティストが応募した223点の作品から選 ばれた約100点の作品が掲載されています。

ベルンドルフ市と旧大迫町とは昭和40年に国



(上・右)オーストリア大使館 から寄贈された作品集



際友好都市を提携。以後、同大使館の協力をい ただきながら、生徒の派遣や受け入れ、市民相 互交流など、活発に交流が行われています。

作品集は、大迫図書館で展示されており、オ ンラインでも閲覧可能です。ぜひご覧ください。 【専用ウェブサイトURL】

https://www.iapanrevisited.at/

*オーストリア文化フォーラム東京…オーストリ アと日本間の芸術文化交流の場を提供するとと もに同国の芸術家と日本のパートナーの仲介役 を担う政府機関で、在日本オーストリア大使館 内にあります。

4) 2021(R3).7.15 広報はなまき No.358 4